

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

事後評価書

平成 28年 10月

計画の名称	3 港湾の整備により本県の北の玄関口として快適で活力あふれる北薩地域の形成(地域活性化)																																						
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)			交付対象	鹿児島県, 長島町																																		
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東南アジアに近い優位性を生かした川内港等の物流拠点の整備により、鹿児島県北西部を背後圏とする流通拠点及び産業基盤としての機能を強化し、活力ある地域を形成する。 ・ 長島港において、小型船が安全に係留できる施設の整備を行う。【港湾の安全性・利便性の向上】 ・ 長島港において、漁業就労者の軽労化・効率化ができる施設の整備を行う。【小型船だまりの整備】 																																						
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川内港において施設の効用が失われる時期を延伸するため、機能の改良を行い、施設の維持を図る。【既存施設の延命化のための改良】【利便性向上のための改良】 ・ 各港において施設の長寿命化計画を行う。【長寿命化計画策定】 																																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H22当初)</th> <th>中間目標値 (H24末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【既存施設の延命化のための改良】【利便性向上のための改良】 既存施設が機能上支障を来さない安全率を算出 「既存施設の機能障害安全率」＝(評価年度における機能上支障がない施設数/延命化・機能向上計画を行う川内港の全利用施設数)×100(%)</td> <td>64%</td> <td>72%</td> <td>100%</td> <td rowspan="5"></td> </tr> <tr> <td>【長寿命化計画策定】 長寿命化計画の策定率を算出 「長寿命化計画策定率」＝(評価年度における長寿命化計画を策定した施設数/長寿命化計画を策定する全施設数)×100(%)</td> <td>62%</td> <td>88%</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td>【港湾の安全性・利便性】 ・ 高速船(甌島航路)の年間延べ乗降客数を指標とする。</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3万人</td> </tr> <tr> <td>【港湾の安全性・利便性】 ・ 小型船の係留のできる施設を整備する。</td> <td>隻数</td> <td>—</td> <td>10隻</td> </tr> <tr> <td>【小型船だまりの整備】 漁船荷役作業時間(年間当り)の軽減 (多そう係留作業時間)+(出漁準備時間)+(水揚げの荷揚げ時間)=(漁船荷役作業時間)</td> <td>430時間 (1隻当り)</td> <td>—</td> <td>319時間 (74%減)</td> </tr> </tbody> </table>											定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	【既存施設の延命化のための改良】【利便性向上のための改良】 既存施設が機能上支障を来さない安全率を算出 「既存施設の機能障害安全率」＝(評価年度における機能上支障がない施設数/延命化・機能向上計画を行う川内港の全利用施設数)×100(%)	64%	72%	100%		【長寿命化計画策定】 長寿命化計画の策定率を算出 「長寿命化計画策定率」＝(評価年度における長寿命化計画を策定した施設数/長寿命化計画を策定する全施設数)×100(%)	62%	88%	100%	【港湾の安全性・利便性】 ・ 高速船(甌島航路)の年間延べ乗降客数を指標とする。	—	—	3万人	【港湾の安全性・利便性】 ・ 小型船の係留のできる施設を整備する。	隻数	—	10隻	【小型船だまりの整備】 漁船荷役作業時間(年間当り)の軽減 (多そう係留作業時間)+(出漁準備時間)+(水揚げの荷揚げ時間)=(漁船荷役作業時間)	430時間 (1隻当り)	—	319時間 (74%減)
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																			
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)																																				
【既存施設の延命化のための改良】【利便性向上のための改良】 既存施設が機能上支障を来さない安全率を算出 「既存施設の機能障害安全率」＝(評価年度における機能上支障がない施設数/延命化・機能向上計画を行う川内港の全利用施設数)×100(%)	64%	72%	100%																																				
【長寿命化計画策定】 長寿命化計画の策定率を算出 「長寿命化計画策定率」＝(評価年度における長寿命化計画を策定した施設数/長寿命化計画を策定する全施設数)×100(%)	62%	88%	100%																																				
【港湾の安全性・利便性】 ・ 高速船(甌島航路)の年間延べ乗降客数を指標とする。	—	—	3万人																																				
【港湾の安全性・利便性】 ・ 小型船の係留のできる施設を整備する。	隻数	—	10隻																																				
【小型船だまりの整備】 漁船荷役作業時間(年間当り)の軽減 (多そう係留作業時間)+(出漁準備時間)+(水揚げの荷揚げ時間)=(漁船荷役作業時間)	430時間 (1隻当り)	—	319時間 (74%減)																																				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,134百万円	A	1,134百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%																													

事後評価体制, 実施時期		
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期
		事業終了後
		公表の方法
		鹿児島県ホームページに掲載

交付金事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A1 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
【港湾の安全性・利便性の向上】																	
3-A1-21	港湾	内地	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	浮棧橋	浮棧橋1基	川内港・港町地区						420	
3-A1-22	港湾	内地	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	泊地(-3.0m)	面積 A=6,000㎡	川内港・港町地区						32	
3-A1-23	港湾	内地	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	泊地(-4.5m)	面積 A=10,000㎡	川内港・港町地区						218	
3-A1-12	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	浮棧橋	浮棧橋1基	長島港・浦底地区						126	次期継続
【小型船だまりの整備】																	
3-A1-13	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	防波堤	延長 L=100m	長島港・口之福浦地区						259	次期継続
3-A1-14	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	護岸(防波)(B)	延長 L=35m	長島港・口之福浦地区						13	次期継続
3-A1-15	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	泊地(-2.0m)	面積 A=220㎡	長島港・口之福浦地区						0.4	次期継続
3-A1-16	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	物揚場(-2.0m)	延長 L=60m	長島港・口之福浦地区						27	次期継続
3-A1-17	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	船揚場	延長 L=20m	長島港・口之福浦地区						10	次期継続
3-A1-18	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	浮棧橋	浮棧橋1基	長島港・口之福浦地区						23	次期継続
3-A1-19	港湾	内地	長島町	直接	長島町	地方	建設	臨港道路	面積 A=1,920㎡	長島港・口之福浦地区						5	次期継続

											小計(港湾事業)					1,134	
											合計					1,134	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容(延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考	
										H22	H23	H24	H25	H26			
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果																
その他関連する事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容(延長・面積等)	港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
【既存施設の延命化のための改良】																	
3-A' 1-1	港湾		鹿児島県					岸壁(-12.0m)(改良)		川内港・京泊地区						34	
3-A' 1-20	港湾		鹿児島県					岸壁(-7.5m)(改良)		川内港・京泊地区						0	
3-A' 1-2	港湾		鹿児島県					道路(A)(改良)		川内港・港町地区						54	
3-A' 1-3	港湾		鹿児島県					道路(B)(改良)		川内港・京泊地区						0	
3-A' 1-4	港湾		鹿児島県					道路(C)(改良)		川内港・唐浜地区						11	
3-A' 1-5	港湾		鹿児島県					道路(D)(改良)		川内港・港町地区						44	
3-A' 1-9	港湾		鹿児島県					泊地(-4.5m)		川内港・船間島地区						61	
3-A' 1-28	港湾		鹿児島県					物揚場(-2.0m)		黒之浜港						0	
3-A' 1-29	港湾		鹿児島県					物揚場(-1.0m)		黒之浜港						0	
3-A' 1-30	港湾		鹿児島県					岸壁(-4.5m)(改良)A		川内港						18	
3-A' 1-31	港湾		鹿児島県					岸壁(-5.5m)(改良)		川内港・京泊地区						13	
【利便性向上のための改良】																	
3-A' 1-6	港湾		鹿児島県					道路(船間島A)(改良)		川内港・船間島地区						0	
3-A' 1-7	港湾		鹿児島県					道路(船間島B)(改良)		川内港・船間島地区						74	
3-A' 1-8	港湾		鹿児島県					橋梁(船間橋)(改良)		川内港・船間島地区						0	
3-A1'-26	港湾		鹿児島県					突堤		黒之浜港						36	
3-A1'-27	港湾		鹿児島県					防波堤(南)(改良)		黒之浜港						0	
3-A' 1-31	港湾		鹿児島県					護岸(防波)		黒之浜港						13	
3-A' 1-32	港湾		鹿児島県					物揚場(-3.0m)		黒之浜港						1	
【長寿命化計画】																	
3-A' 1-10	港湾		鹿児島県					川内港 長寿命化計画策定		川内港						22	
3-A' 1-11	港湾		長島町					長島港 長寿命化計画策定		長島港						27	
3-A' 1-24	港湾		鹿児島県					西方港 長寿命化計画策定		西方港						0	
3-A' 1-25	港湾		鹿児島県					黒之浜港 長寿命化計画策定		黒之浜港						1	

A'	410百万円	B'	百万円	C'	百万円	$(C+C') / ((A+A') + (B+B') + (C+C'))$	0.0%
----	--------	----	-----	----	-----	---------------------------------------	------

事業効果の発現状況，目標の達成状況

定量的指標に関連する交付金対象事業の効果の発現状況

- ・各港において既存施設の延命化のための改良を行い，施設の維持が図られた。
- ・川内港において浮棧橋等の整備により，港湾の利便性向上が図られた。
- ・各港において小型船溜まりの整備進捗により，係留可能な係船岸の増加が図られた。
- ・各港において施設の延命化に資する長寿命化計画策定を行った。
- ・長島港において小型船溜まりの整備進捗を行ったが，係留施設等整備が完了しなかったため，荷役作業時間の軽減には至らなかった。

定量的指標の達成度

	最終目標値	最終実績値	今後の方針
【既存施設の延命化のための改良】 【利便性向上のための改良】 既存施設が機能上支障を来さない安全率を算出 「既存施設の機能障害安全率」＝(評価年度における機能上支障がない施設数／延命化・機能向上計画を行う川内港の全利用施設数)×100(%)	100%	78%	既存施設の延命化を図るため，今後も引き続き改良を進める。
【長寿命化計画策定】 長寿命化計画の策定率を算出 「長寿命化計画策定率」＝(評価年度における長寿命化計画を策定した施設数／長寿命化計画を策定する全施設数)×100(%)	100%	100%	長寿命化計画は全て策定。
【港湾の安全性・利便性】 ・高速船(甌島航路)の年間延べ乗降客数を指標とする。	3万人	4.3万人	川内港の高速船対応施設整備は完了。
【港湾の安全性・利便性】 ・小型船の係留のできる施設を整備する。	10隻	0隻	係留可能隻数の増加を図るため，今後も引き続き整備を進める。
【小型船だまりの整備】 漁船荷役作業時間(年間当り)の軽減 (多そう係留作業時間)+(出漁準備時間)+(水揚げの荷揚げ時間)＝(漁船荷役作業時間)	319時間 (74%減)	430時間	荷役作業時間の軽減を図るため，今後も引き続き整備を進める。

定量的指標以外の交付金対象事業の効果の発現状況(必要に応じて)

(参考様式3)

(参考図面)活力創出基盤整備

計画の名称	3 港湾の整備により本県の北の玄関口として快適で活力あふれる北薩地域の形成 (地域活性化)
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)
交付対象	鹿児島県, 長島町

